

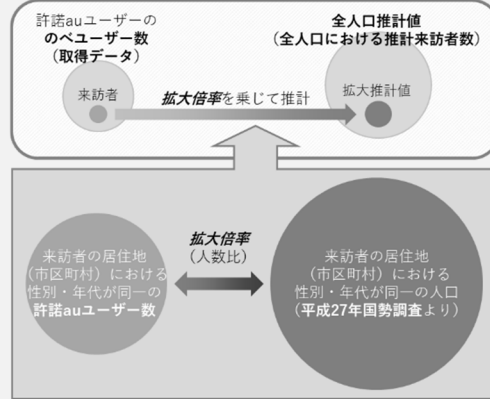
ビッグデータ分析によるかわまちづくり対象地周辺の利活用状況の確認

【ビッグデータ概要】

KDDI Location Analyzer

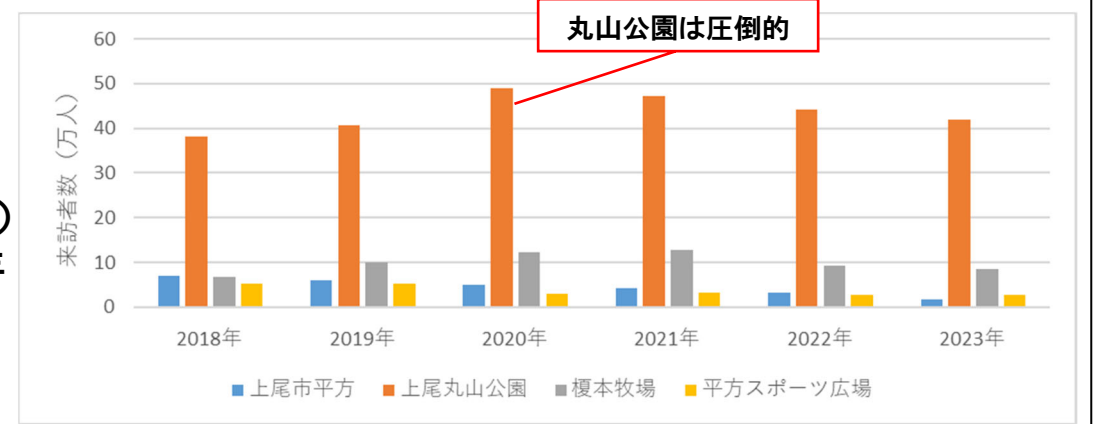
※au スマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象とした集計データより、国勢調査人口データを参照して拡大推計を行う。

※未成年は含まれない



■年間来訪者数

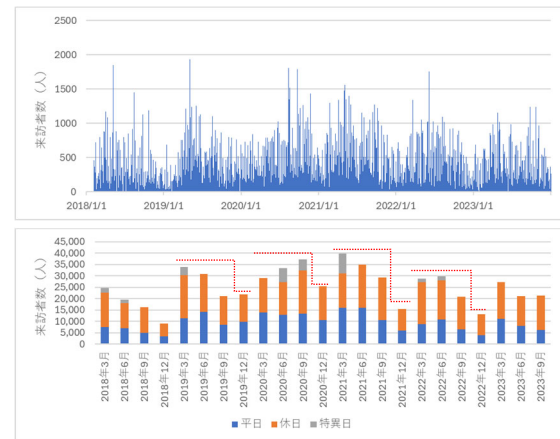
- ・上尾丸山公園が圧倒的 約 40～50 万人/年
- ・榎本牧場は 10 万人前後/年
- ・平方かわまち対象地は 5 万人前後/年(R1 被災前)  
⇒R4 年 3 万人強/年、R5 年 2 万人弱/年
- ・平方スポーツ広場は 5 万人前後/年(コロナ前)  
⇒コロナ以降 3 万人前後/年



■地区別傾向

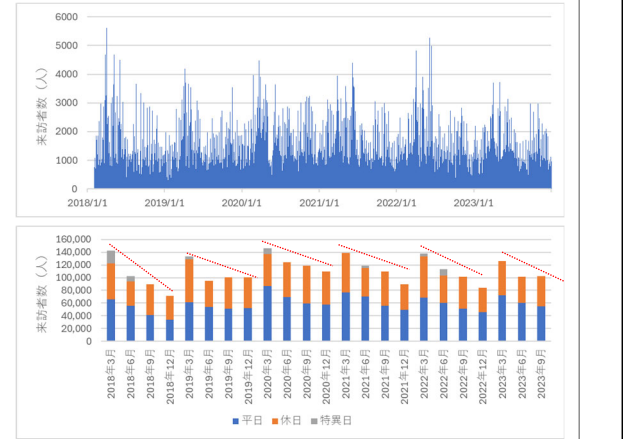
【榎本牧場】

- ・休日が平日より多い
- ・春夏の夏休みや GW 時期に多い
- ・年により差はあるが、冬季以外が多い



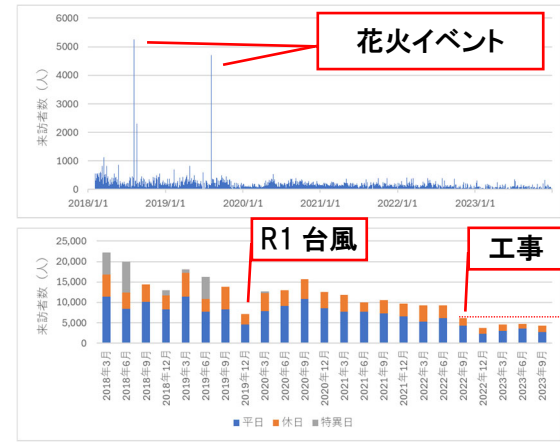
【上尾丸山公園】

- ・休日が平日より多い
- ・3 月下旬から 4 月上旬にかけて休日(桜まつり実施時期)及び 6 月上旬の休日(菖蒲まつり実施時期)が顕著に多い
- ・春をピークに冬に向けて減少



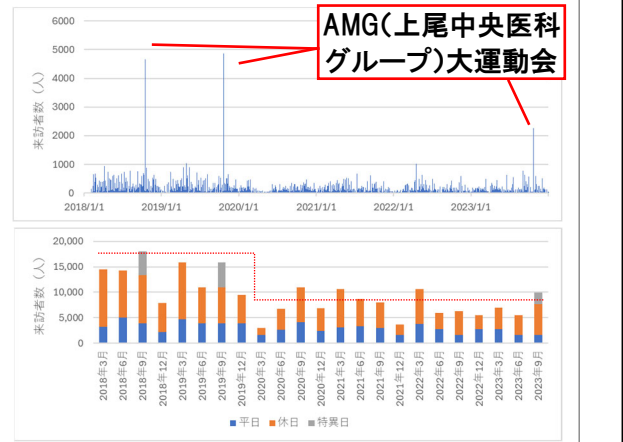
【平方地区(かわまちづくり対象地)】

- ・休平日同程度
- ・花火を実施していたころは、圧倒的な日ピーク
- ・R1 台風で一時的に減少
- ・2022 年工事による立入り制限後減少



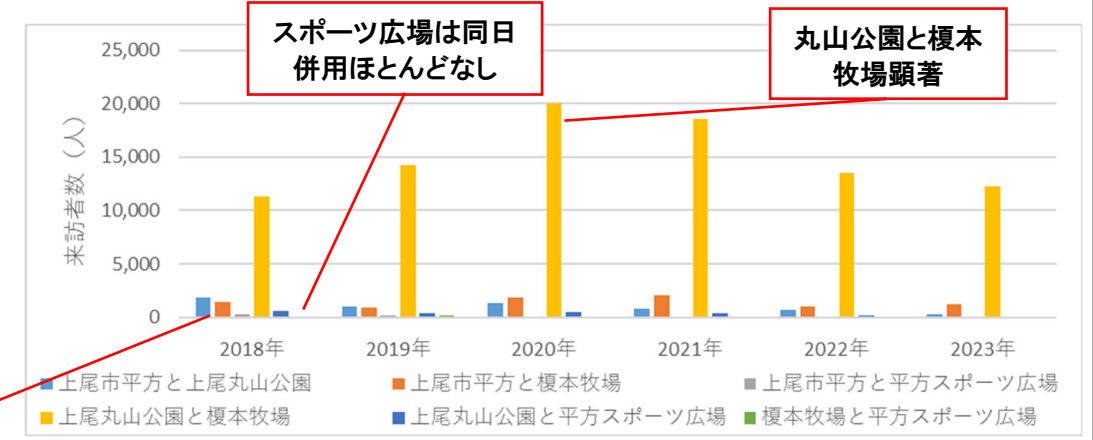
【平方スポーツ広場】

- ・休日が平日より多い
- ※未成年除く
- ・5 月前後及び 10 月前後の休日に利用が多く、企業の大運動会時に日ピークを記録
- ・2020 年コロナ蔓延以降減少

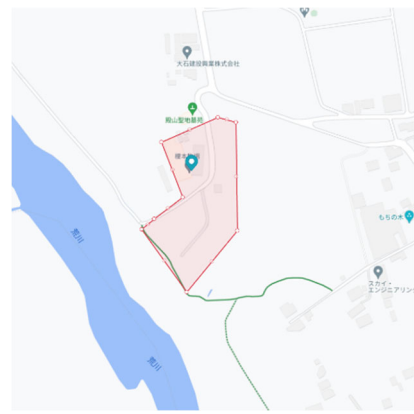


■併用分析(同日併用状況)

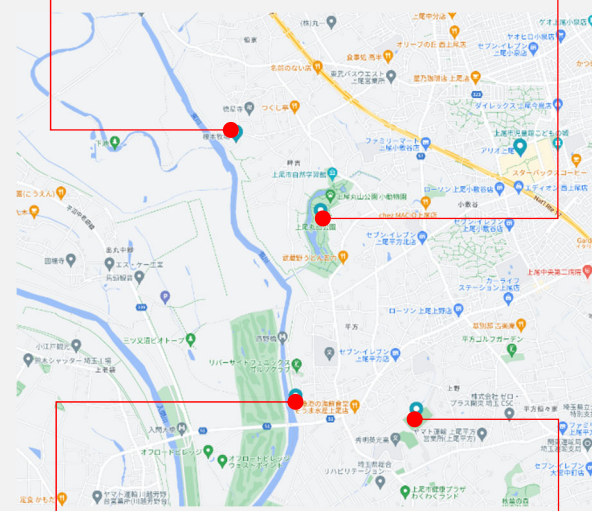
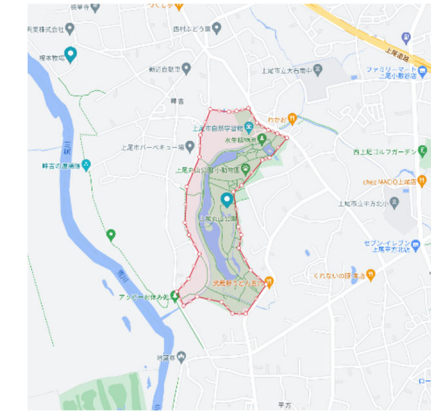
- ・上尾丸山公園と榎本牧場は同日併用が多い
- ・平方かわまち対象地は一定数上尾丸山公園と榎本牧場との同日併用あり
- ・平方スポーツ広場はほぼ単独利用



【榎本牧場】

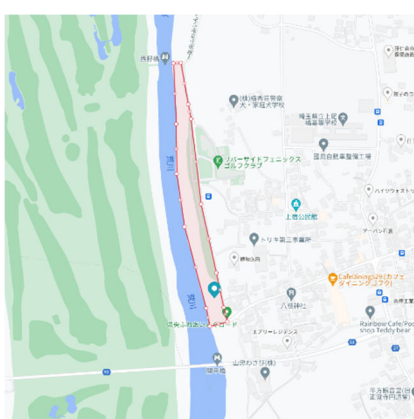


【上尾丸山公園】

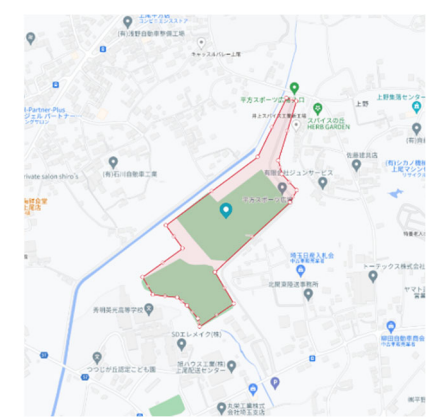


4 地区を対象に分析

【平方地区(かわまちづくり対象地)】



【平方スポーツ広場】





かわまち先見事例での社会実験例

- 木曽川中流かわまちづくり
- ・マルシェ
  - ・スタンプラリー
  - ・ウォーキングイベント
  - ・無料バス
  - ・かわまちづくり協議会ブースの出展

日本ライン・KISOGAWAリトリート  
スマホスタンプラリー  
参加期間 11/4(土)～12/3(日)

会員登録をして  
中流域の賞品を当てよう！  
※会員登録は、日本ライン・KISOGAWAリトリート事務局までお申し込みください。

パーク&ガーデンコース  
スタンプ帳

ハイキング&トレッキングコース  
スタンプ帳

日本ライン・KISOGAWA リトリートワーク  
スタンプ帳

①パーク&ガーデンコース  
スタンプ3個集める

②ハイキング&トレッキングコース  
スタンプ3個集める

③日本ライン・KISOGAWA  
リトリートワーク  
スタンプ3個集める

各コースで  
抽選券1枚ゲット！

抽選で100名様に賞品をプレゼント！  
賞品の発送は12月中旬を予定しています。

シャトルバス

River Summit  
無料巡回バスのりば  
11/4 SAT・5 SUN

美濃太田駅(発)	リバーポートパーク 美濃加茂	日特 スパパークテック WKSパーク	美濃太田駅(着)
9:30	⇒ 9:50	⇒ 10:10	⇒ 10:25
10:35	⇒ 10:55	⇒ 11:15	⇒ 11:30
12:40	⇒ 13:00	⇒ 13:20	⇒ 13:35
13:45	⇒ 14:05	⇒ 14:25	⇒ 14:40
14:50	⇒ 15:10	⇒ 15:30	⇒ 15:45
15:50	⇒ 16:10	⇒ 16:30	⇒ 16:45

※各乗降所の10分前まで乗降しています。

リバーポートパーク  
美濃加茂

日本ライン・KISOGAWAマルシェ

開催日 2023年11月4日(土)、5日(日)

開催時間 10:00～16:00

料金 入場無料

まちなかアウトドアの拠点をコンセプトとする、リバーポートパーク美濃加茂にキャンピングカーやメカクルーザーが大集合！さらに、中流域のグルメやワークショップなどのブースも出展します！

かわまち協議会  
ブース

環境(エコネット)  
ブース

防災ブース

■一関地区かわまちづくり

- ・ミュージックフェスティバル
- ・SUP
- ・カヌー&カヤック

一関のかわまちに、  
響くハーモニー。

5/5開催  
決定  
入場無料

出演者募集中！  
カラオケのご自宅開催！  
プロの音響機材で  
歌ってみませんか？  
一関市は音楽に  
対する情熱が溢れています。

かわまちマルシェ  
キッチンカーが集結！  
ピクニック気分  
でテイクアウト

一関市では、R2年度より「一関市かわまちづくり」  
として、民間事業者や地元住民、国土交通省と  
連携の元、磐井川周辺の整備内容や有効な活用  
方法を探るための社会実験を行っています。

一関地区かわまちづくり社会実験  
いちのせきミュージックフェスティバル

日程 2022年5月5日(祝) 雨天時は5月8日(日) 10:30～16:00(予定)

会場 磐井川堤防山側特設会場

料金 入場無料

※いちのせきMusic Festival / 内閣一関地区かわまちづくり協議会/後援:株式会社東洋建設コンサルタンツ/お問合せ:090-3164-9528(伊藤)

音楽と笑顔あふれ  
社会実験  
キッチンカーも盛況

磐井川堤防山側特設会場

一関市は26日、一関地区かわまちづくり事業の  
一環で市内中心部を流れる磐井川と北上川を対岸  
にかみ・やまはら11号(スタンプラリー)のルート  
などを使った水圏利用の社会実験を始めた。関係  
者が2日間の日程で行う予定で、安全面などの  
調整と関係機関と連携する。

磐井川をSUPで下る関係者

一関市は26日、一関地区かわまちづくり事業の  
一環で市内中心部を流れる磐井川と北上川を対岸  
にかみ・やまはら11号(スタンプラリー)のルート  
などを使った水圏利用の社会実験を始めた。関係  
者が2日間の日程で行う予定で、安全面などの  
調整と関係機関と連携する。

キッチンカー

ミュージシャンによる演奏

- 盛岡地区かわまちづくり
- ・デモンストレーションキャンプ
  - ・焚火トークイベント
  - ・水上アクティビティ



- 鬼怒川・小貝川かわまちづくり
- ・筑波サーキットのサイクルイベントでのかわまちブース出展
  - ・サイクリングロードの開通オープニングイベント
  - ・大学生観光まちづくりコンテスト
  - ・アプリによるサイクリングルート広報(検討段階)
  - ・スタンプラリー走行

ちやりさんぽとは  
「ちやりさんぽ」は、お散歩のサイクリングルートや観光スポットを  
案内するスマートフォンアプリです。  
サイクリングや観光客の誘客・回遊を促進し、地域交流人口や地域  
内消費の拡大を図ることを目的としています。

ちやりさんぽとは  
「ちやりさんぽ」は、お散歩のサイクリングルートや観光スポットを  
案内するスマートフォンアプリです。  
サイクリングや観光客の誘客・回遊を促進し、地域交流人口や地域  
内消費の拡大を図ることを目的としています。

大学生観光まちづくりコンテスト2019  
関東RiverCycRingステージ

対象地域・テーマ

対象地域  
RiverCycRingProject参加自治体【22市町】  
茨城県：取手市、かすみがうら市、石岡市、筑西市、結城市、つくばみらい市、守谷市、八千代町、下妻市、常総市(鬼怒川・小貝川かわまちづくり計画実施中自治体7市町) 栃木県：小山市、栃木市、野木町、増田町、上野市、さいたま市、熊谷市、鴻巣市、北本市、上尾市、熊谷市、千代田市、狭山市

テーマ  
RiverCycRingで「観光まちづくり」  
※「観光まちづくりプラン」とは異なるテーマ企画ではなく、観光を通じて、地域資源を発見・活用し、地域自身が大きく活性化するための企画です。

筑波サーキットのサイクルイベント

サイクリングロードの開通オープニングイベント

大学生観光まちづくりコンテスト

アプリによるサイクリングルート広報



次年度以降の社会実験の提案

【ビッグデータの分析結果から】

- ・上尾丸山公園の大きな集客力があり、榎本牧場～上尾丸山公園～かわまち箇所は既に回遊有り！
- ・かわまち箇所～平方スポーツ公園は現段階で併用が少なく(仮称)雨沼公園と合わせて充実が必要！
- ・社会実験段階から、かわまち箇所～下流側への周遊動線検証と広報が必要！

【かわまち先見事例での社会実験結果から】

- ・既往のイベントに合わせて周知広報を行う！
- ・まちあるきや舟・カヌーなどのルート、将来利活用は実際にやってみて検証！
- ⇒メディアにも取り上げられる

■かわまち計画で将来想定する利活用と社会実験内容

方向性	利活用	具体的な利用方法の案	社会実験内容
地域の利用	①地域の歴史の伝承と地域の憩いの場としての利用	・地域の歴史の伝承の場としての利用(平方河岸や地域の発展史、旧街並み、築堤前の地域の状況等＝歴史広場・看板設置、屋外レクチャー等) ・どろいんきょの「ころがし」や「川入り」等の利用 ・周辺住民が川を見ながら集い・憩う(場づくり)	・ <b>歴史資源をたどるまち歩きによるガイド試行</b> ・ <b>どろいんきょ行事時の川入り等の試行</b> ・ <b>川の風景コンテスト(写真、絵画、スケッチ)による視点場設定</b>
	②防災活動	・消防訓練 ・市民らによる防災訓練・防災体験 ・水辺利用の安全教育(災害用Eボートレース等)	・ <b>消防訓練、防災体験等の試行</b> ・ <b>水辺の安全教育デモイベント</b>
来訪者等の利用(イベント等)	③イベントの展開	・あげお花火大会の観覧利用 ・地域の人が集う地域イベント(「市」、農産物直売、ドッグラン等)の開催 ・集客イベントの展開	・ <b>「市」、農産物直売、ドッグラン等地域イベント</b>
	④屋外レクリエーション活動	・夜間の暗さを活かした天体観測や焚火等、アウトドア活動(上尾丸山公園天文台の協力連携等) ・課外学習活動等での利用	・ <b>天体観測(丸山公園天文台/ピクセン)イベント</b> ・ <b>アウトドアイベント</b> ・ <b>課外学習デモ</b>
	⑤親水利用	・水辺への近づき、釣り ・水上レクリエーション(カヌー等)	・ <b>釣り大会等イベント</b> ・ <b>カヌー等の試走イベント</b>
広域利用者の立寄・発着地としての活用	⑥サイクリング利用(立ち寄り拠点化・まちなか「散走」への誘導)	・サイクリング利用者の立ち寄り利用の促進(休息、飲食、メンテナンス)(立ち寄り利用による交流・地域活性化や、自転車減速による散策者の安全確保) ・市のサイクリングコース等を活用したまちなか「散走」への誘導 ・自転車を活用した市内の歴史地点(寺社仏閣・史跡等)や街道等を巡る「散走」への誘導	・ <b>サイクリング立寄りイベント</b> ・ <b>自転車によるまちなかポタリングモデルイベント(フォトロゲイニング®など)</b>
	⑦歴史をテーマとした散策利用(広域連携利用)	・地域の歴史(河岸、寺社、地域銀行や工場跡地等)を巡る歴史散歩 ・中山道や伝鎌倉街道等の街道筋をたどる広域歴史散歩・散走	・ <b>歴史資源をたどるまち歩きによるモデルルート検討</b> ・ <b>まちの風景コンテスト(写真、絵画、スケッチ)による歴史資源の発掘</b>
	⑧上尾丸山公園(総合公園)等との連携	・堤防天端等を活用した散策・自転車ネットワーク利用 ・自然学習館、天文台等職員と連携した荒川の自然観察会	・ <b>堤防天端走行イベント</b> ・ <b>自然観察会デモイベント</b>

※赤字：堤防整備が完了していない現段階で着手可能性のあるもの

■想定される社会実験

目的：かわまちづくり取組の**広報を重視する**

- ⇒多くの来訪客が見込まれる既往イベント等に合わせたブース出展
- ⇒ブース出展に伴う学校・民間協力体制の構築デモンストレーション
- ⇒ブース来訪者アンケートによるニーズ調査
- ※KLA分析により連携上課題があるかわまち箇所～下流側でのイベントにより広報展開を実施することが考えられる
- ※上尾丸山公園は桜まつりや菖蒲まつりの時期が最多であるが、かわまち箇所やスポーツ広場は通年利用があり、秋季イベントにも合致している

目的：かわまちづくり取組の**具体的なハード整備の検証**を目指す

- ⇒側帯整備部広さの実地検証やデモ出店などによる施設配置検証
- ⇒歴史資源まち歩き(丸山公園～整備対象地～(仮称)雨沼公園)実施によるモデルルートの検証(案内サイン配置などの他、ガイド教育などソフト面も同時検証)

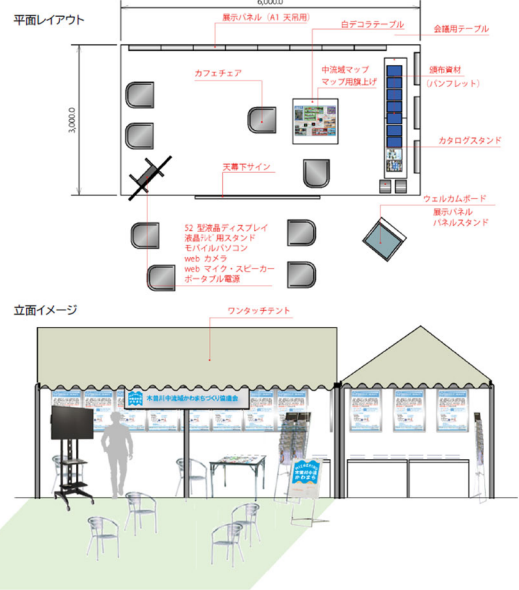
目的：かわまちづくり取組の**持続可能な運営維持管理に向けた連携体制の構築**を目指す

- ⇒完成堤防を用いたどろいんきょ行事試行やデモカヌーツアー
- ⇒担い手候補者への公募を前提としたサウンディングやファムトリップ、それに基づくデモイベント
- (これまでに挙げた候補：「橘高校」「上尾丸山公園天文台」「榎本牧場」「cadfe529」「梅香荘」「ブリヂストン」「タテイスカンナ」「Vixen(ピクセン)」など)
- ⇒サイクリストのわくわくランドでのお風呂利用など将来の来訪者の体験デモツアー

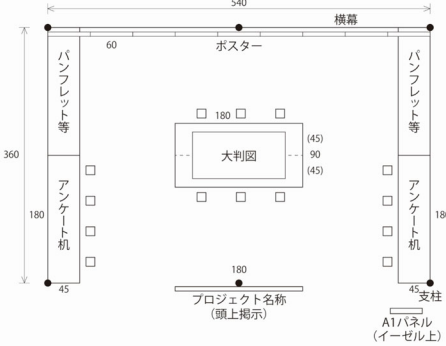
※工事見学会などとの併用開催でより具体的なイメージを共有可能  
※水辺のオープン化を見据えた地域合意体制を合わせて構築可能

3.出展イメージ

3.1 ブースイメージ(案)



木曽川中流かわまちの企画事例



鬼怒川小貝川かわまちの企画事例



かわまち箇所近傍で八枝神社や橘神社など歴史資源を活かした出店による来訪者の呼び込み広報、まち歩きによるルート検証を実施



平方スポーツ広場に隣接する貝殻樋管部では完成後の堤防の広さが具体的にイメージできる



大学からも提案があったサイクリスト立ち寄りマルシェ、天体観測関連、ドッグラン関連等、具体的な連携可能性のある民間事業者へ声掛け